

# 東社協 東京都介護保険居宅事業者連絡会 ニュース

Vol.50 (2021年9月号)

◎このニュースは東社協東京都介護保険居宅事業者連絡会の会員事業所のみなさまに、東京の高齢者在宅福祉・介護に関する最新の動向、会員向けの研修会やイベント等の情報をお届けするものです。

## 高齢者人口、百歳以上の高齢者ともに過去最多を更新

9月14日、厚生労働省は『百歳の高齢者へのお祝い状及び記念品の贈呈について』で、今年の表彰対象者は43,633人、百歳以上の高齢者の総数は86,510人(前年比6,060人増)と報告しました。19日、総務省は『統計からみた我が国の高齢者』で、65歳以上の高齢者は過去最多の3,640万人、男性1,583万人(43.5%)、女性2,057万人(56.5%)という推計を公表しました。総人口に占める高齢者比率は29.1%で、世界最高になります。

## 介護給付費も最多を更新

厚生労働省は『2019(令和元)年度介護保険事業状況報告』を公表し、給付費は在宅サービス4.7兆円、地域密着型サービス1.6兆円、施設サービス3.1兆円と最多を更新したことを報告しました。なお、「居宅サービス利用者の推移」では、2019年度は384.1万人で、2016年度390.9万人に比べると6.8万人減少になります。

## 第8期介護報酬の「検証及び研究」

9月10日、社会保障審議会介護給付費分科会介護報酬改定検証・研究委員会(松田晋哉・委員長)は第23回で、「2021年度調査概要等」として①介護医療院、②LIFE活用、③介護現場の業務負担軽減、④福祉用具貸与価格の適正化をテーマにすることをまとめ、27日の介護給付費分科会(田中滋・分科会長)第203回で了承されました。

## 出生数は2.4万人減少、死亡数も0.8万人減少

厚生労働省は『2020(令和2)年人口動態統計(確定数)の概況』を公表し、「出生数は過去最少840,835人」、「死亡数は11年ぶりの減少1,372,755人」と報告しました。2019年比で出生数は24,404人減少、新型コロナウイルス感染症流行下の死亡数は8,338人減少になりました。

## 「2019年度社会保障費用統計」は過去最高

国立社会保障・人口問題研究所は2019年度の『社会保障費用統計(旧社会保障給付費)』を公表し、社会保障給付費は123兆9,241億円で「過去最高」と報告しました。構成割合(IL0基準)は、年金44.7%、医療32.9%、その他22.4%(うち介護対策8.7%)です。

## 2022年度の概算要求は最大

8月31日、財務省は来年度予算の概算要求を締め切りましたが、「予算要求総額、110兆円超 22年度、4年連続最大」(8月25日共同通信)と報じられています。厚生労働省は2021年度予算額33兆1,380億円から2022年度要求額33兆9,450億円と8,070億円の増額を求めています。局別では、老健局3兆5,292億円(対前年伸率+2.9%)、社会・援護局(社会)3兆320億円+事項要求(対前年度比率+1.8%)を計上しています。

(市民福祉情報オフィス・ハスカップ 小竹雅子)

### 連絡会からのお知らせ

#### ① LIFEに関するオンライン研修会 開催のお知らせ

LIFEに関する事例報告と情報交換を中心とした小規模なオンライン研修を11/2に予定しております。詳細が決定しましたら、メール等にて後日改めてご案内いたします。

#### ② 動画第2弾「こだわり！介護職人 ～ ケアマネジャー編 ～」公開中！！

在宅介護職のリアルを発信していくドキュメントシリーズ企画。第2弾はケアマネジャーとして働く大越さんに密着。彼女の長きにわたる、この仕事に対するこだわり、そして思いとは…？

動画 URL はこちら : <https://www.youtube.com/watch?v=lfpiPRRYvE4&t=192s>



送元

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当  
TEL:03-3268-7172/FAX:03-3268-0635/E-mail:kourei@tcsw.tvac.or.jp  
HP:<https://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/ziyouya.html>